

## なぜプラルトの印刷物は 感性に訴えかけるのか



2016年にプラルトの印刷技術は、厳しい審査に合格し、Japan Color認証制度（以下、Japan Color）の一つである「標準印刷認証」を取得し、常に安定した色調の管理ができる水準であると公に認められました。

1992年、全国に先駆けて高精細の「ハイビジョン印刷」を実用化して注目を集めた後も、印刷機のデジタル化など大きく変革する業界の中で、私たちのひたむきなチャレンジは続いている。今回の「Purari」では、この高度な色再現の技術とそこに携わる技術者たちを紹介します。

プラルトの「職人魂」が創り出す  
色彩的魅力をお客様に提案する  
営業企画部 西川和佳奈

## Japan Color認証制度とは



印刷技術の標準化を推進し、  
印刷品質の安定と生産性向上を目指すツール

Japan Color認証制度は、ISO国際標準に準じ、印刷色の標準に基づいて認証を行います。この制度には、「標準印刷認証」と「マッチング認証」、「フルーフ運用認証」、「フルーフ機器認証」、「デジタル印刷認証」の5つのカテゴリーがあります。

「標準印刷認証」は、細かな印刷機械のメンテナンスと数値管理により、安定した品質の印刷物を作成できる工程管理能力が認められると取得できる認証です。

具体的には、5000枚の連続印刷における印刷物のインクの色のブレや、添み合せが一定の範囲内で安定して作成できる能力があるかを審査します。

「マッチング認証」は、標準印刷認証を取得していることを前提に、高度な色再現技術を駆使して、印刷物の色を、基準値の許容幅に入れることができる能力等について認証するものです。

Japan Color認証制度  
標準印刷認証 取得済み 長野県内6社取得  
マッチング認証 取得準備中 長野県内未取得  
2017.5.11現在



## 印刷の文化を大切にしたい

プラルトは信州・松本に本社を置くことから、秀逸な山岳写真の印刷を手掛ける機会に多く恵まれました。弊社のロングセラーである山岳カレンダー『稜線』は「まるで目の前の山々と対面しているかのようだ」などの評価をいただいていることがあります。また、繊細な色再現力を求められる美術品や芸術品などの印刷物も多くあります。その世界観と感動を余すことなく伝えようと、試行錯誤を繰り返し製品を仕上げた、印刷現場の経験も受け継がれています。

じつは、この度取得したJapan Color標準印刷認証の印刷の安定性と色再現レベルは、今プラルトで生産している製品において、すでにクリアしていました。

それではなぜ、敢えて標準印刷認証を取得したのか?

それは、さらに上の表現技術であり長野県での取得はまだない「マッチング認証」を取得するために必要であったからです。(2017年5月現在)お客様に、五感を満たす質の高い製品を安定してお届けするための通過点にすぎないのです。



### 会社の技術を高めること

Japan Color「標準印刷認証」を取得したことによって、今の私たちの印刷クオリティーを再認識することになりました。そしてこのことがきっかけで、次に向かう目標が明確になりました。

**Voice** 「優れた印刷職人を擁していても、その職人達だけの技術と経験に頼りきってはいけないとっています。自分たちが向かっているのは“常に同じ品質が保たれる”会社全体のレベルです」

お客様の要望を的確にくみ取り、写真の色調補正を綿密に行い、リアルな色再現に細かく目を配る製版部の芦田英樹。



### お客様とともに創造する喜び

お客様からオペレーターの指名を受けるプラルトの印刷現場。これは各々の持つ技術と経験、判断力を認めていただいているからのこと。お客様が思い描くイメージを実現し、感動を伝える印刷物は、機械ではなく人の感性から生まれています。

**Voice** 「ご指名をいただくと“良い仕事をするぞ！”とモチベーションが上がります。お客様と一緒に色の調整を重ね、理想の色が再現出来た瞬間が最高ですね。品質にこだわるお客様の印刷立ち合いは大歓迎です」

お客様からの信頼が厚く、指名を受けることが最も多い印刷オペレーターの高木英一。



### + α の技術「速乾印刷」で

「速乾印刷」とは、印刷の精度を保ちながらインクの乾燥時間を大幅に縮める技術のこと。プラルトでは、色の品質を追求することはもちろんのこと、お客様の喜ぶ顔を見たい一心で、+αの技術を常に心がけています。

**Voice** 「印刷後に必要なインクの乾燥時間を、1時間でも短くするための工夫をしています。ポイントはインクと水の量の調整。できるかどうかを考える前に、まずはやってみるのが私の持ち味でもあります」

お客様のさまざまな要望に、全て応えたいと話す印刷部の田中元。



# Purari VOL.004 2017 MAY

ぶらりのぞいたプラルトで「あなたの毎日、ほんのちょっとのプラスを」

## プラルトの色再現力

「Japan Color」認証とその先



印刷をプロデュースする人

# PRINTING FACTORY OF PRART

印刷技術を駆使する人

お客様に提案する人

印刷工程を管理する人

色再現をする人

私たちが Japan Color 標準印刷認証を維持していくために

Japan Color取得後も3か月ごとに、印刷の状態が認証基準を満たしているかを証明するためのテストチャートを印刷し、計測管理しています。

Japan Color標準印刷認証を維持するためのテストチャートと品質記録



きっとどこかあなたのお役に立てる信じて…。

## PRART DESIGN LABO

このコーナーでは撮影やデザインなどのちょっとしたテクニックを紹介します。

カメラマン 中山裕也

### スマートフォンで人物を魅力的に撮るテクニック



今回は人物を撮影するときに、どんなポイントに気をつければ魅力的な写真が撮れるかをレクチャーさせていただきます。

中山：どうも、カメラマンの中山でございます。今回は昨年の11月に入社した新人爽やか営業マンの中原くんに、先月入社した超新人の征矢野さんを撮影してもらっています。

中原：Purari3号に少しだけ登場した中原です。スマホで女性を撮影するなんて、正直怒られないか不安です。征矢野：まだ右も左も分からぬ新卒の征矢野です。初めてのモデルにドキドキで、引きつった表情になりそ…

中山：まあ、とりあえず撮ってみましょう。

中原：何だか暗くなってしましました。

征矢野：目が…。

中山：ダメポイントはココ

#### X Point!

- 逆光で暗い
- 背景が美しくない
- アングルが高すぎる
- 被写体の身なり
- シャッターのタイミング



中山：次のポイントに気をつけて撮ってみましょう。

・太陽の向きを考えて逆光を避ける

・桜が咲いているので背景にする

・桜の花を入れるアングルで、被写体近めに

・社員証の紐が目立つので外す

・笑顔を引き出して連写



### 新機導入でお客様の要望に応える

#### 穴あけ機：UCHIDA 穴あき機 (せんこうき) "Ik-2"

よりシャープな切れ味を追求した高速2,200回転/分の穴あけ機導入で、穴あけの精度が高まりました。ドリルの高さ調整や、用紙寸法、穿孔ピッチの変更など、調整のスピードも格段にUP! JIS規格で一番多い「定型2穴」をはじめ、パンチなどの「4~30穴」など120種類の任意設定を記憶・呼び出しができます。お客様の仕様を一度記憶すれば再版時もすぐに対応が可能です。

#### ミシン機：Horizon 自動ミシン機 VP66A/AF

タッピングスルで用紙サイズとミシン位置を自動で、ミシン位置が自動セットされるという画期的な機械です。振込用紙やチケット等のT字ミシンももちろん、マイクロミシン目入れやスジ押しなども行えるようになって、よりスピーディーに、幅広い要望にお応えできるようになります。お客様に喜ばれています。

印刷加工部 斎藤辰也

### プラルトアニメストアが「Anime Japan 2017」と「character1 2017」にリアル店舗として出店しました。

～プラルトアニメストアは「フィルター・インク」のオフィシャル通販サイトとしてアニメグッズ販売をしているWEBショップです～



アニメタイトルのグッズ販売をしているプラルトアニメストアが、国内屈指のアニメイベントである東京ビッグサイトにて開催の「Anime Japan 2017」と4月30日開催の「Character1 2017」に2ヶ月連続でリアル店舗として出店しました。両イベントとも、会場限定品や先行販売予約も大好評で、多くの皆さまにご来場、お買い上げいただきました。誠にありがとうございました。今後のアニメイベントにも積極的に参加していく予定です。出店情報につきましては、随時WEBサイトにて発信していきますのでご期待ください!

プラルトアニメストアWEBサイト [www.p-animestore.com](http://www.p-animestore.com)

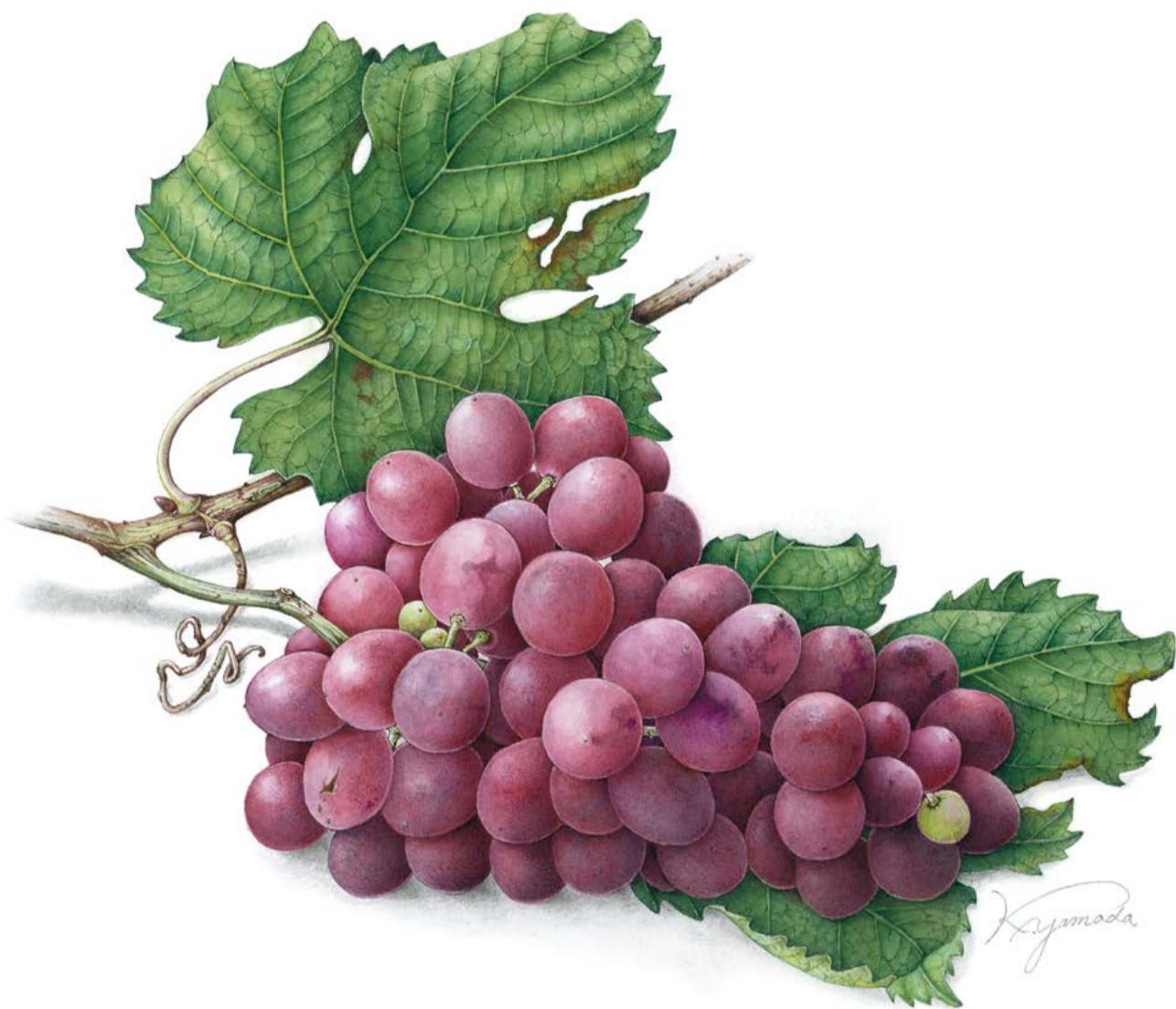
#### STAFF 紹介

経理部 伊藤千春 いとう・ちはる

プラルトの受付で、ご来社いただいたお客様の案内や名刺の注文を窓口を担当しています。「三代目j Soul brothers」が大好きで毎年LIVEにも行っています。

これからも様々な印刷技術を活かせる様々なデザインをしていきたいと思います。デザイナー／制作部・デザイナー／デザインルーム 江谷恒雄

これからも様々な印刷技術を活かせる様々なデザインをしていきたいと思います。デザイナー／制作部・デザイナー／デザインルーム 江谷



## Kyoko Yamada Botanical Art

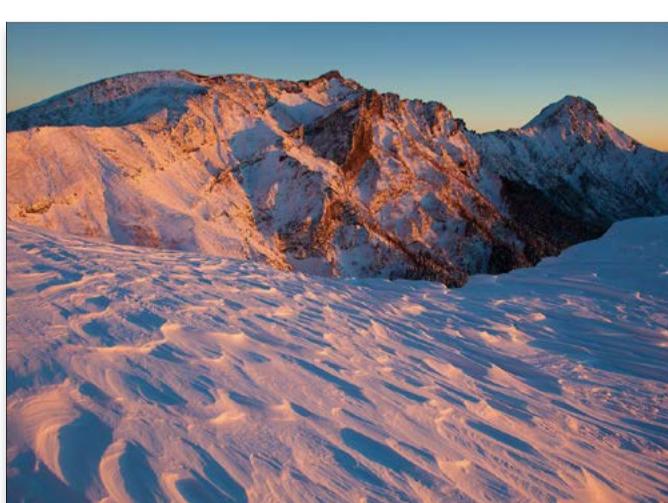
上記作品は、Japan Color 標準印刷認証を基準として印刷しました。  
点線より切り離して、ポスター等としてもお楽しみいただけます。

アーティスト紹介  
山田 恵子  
(1946年生まれ・長野県塩尻市)

信州ボタニカルアート協会・同好会講師。  
国立科学博物館主催と日本園芸協会主催の植物画コンクールでゴールドメダル受賞。  
アメリカハント国際植物画展に入選、作品が収蔵される。  
東京での企画展やグループ展、県内の個展等で毎年作品を発表。  
株式会社プラットでは、作品集、ポストカードなど多岐にわたり、緻密なタッチと奥深い色調の世界を再現する印刷に携わさせていただいています。

当社の印刷技術が活きた作品の一部をご紹介。

美術印刷から一般商業印刷までデザイナーと一緒に、多岐にわたり高品位印刷に取り組んでいます。



オリジナルカレンダー Photo Gallery 稜線

プラットが1993年より発売しているオリジナルカレンダー。信州の名山を独自技術のハイビジョン印刷でリアルに再現しています。

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27

上高地五千尺ホテル料理長 水と緑 小浜英展のフレンチ

上高地五千尺ホテル様のレシピ集。  
印刷機器メーカー、日本アグファ・ゲバート株式会社主催による「Sublima+ 印刷コンテスト2016」において見事銀賞を受賞しました。

エプソンブランドブック

2015年、セイコーエプソン株式会社様の制定40周年を記念して発行されたブランドブック。表紙は、特色メタリック+4色プロセスカラーでの印刷。本編の印刷においても時代ごとの写真色調を重視しています。

PRINTING  
FACTORY  
OF  
PRART